



ROTARIANS
UNITED IN SERVICE
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン
奉仕に結束
平和に献身



会長 吉野 勲 幹事 板垣広志 クラブ奉仕 高橋良士 職業奉仕 飯野準治 社会奉仕 佐藤元伸 国際奉仕 阿蘇司朗 青少年奉仕 菅原辰吉

出席報告：会員81名 出席62名 出席率77.27% 前回出席率79.10% 修正出席67名 確定出席率86.57%

会長報告

副会長 高橋良士君

本日は誠に悲しい報告をしなければなりません。当鶴岡クラブ佐々木結彦君令夫人典子様が、去る4月4日午前3時頃ご逝去されました。(享年49才359日)同日、吉野会長、板垣幹事がお悔みに行って参りました。なお告別式は4月10日午前11時より和光幼稚園にて行われますので、会員の方でご都合のつく方は参列願います。

幹事報告

板垣広志君

○例会変更のお知らせ

・酒田中央R.C 観桜会のため

日時 4月22日(金)午後7時

場所 井筒

登録料 4,000円

○世界R.Cゴルフコンペ案内

フランスにて 6月6日～10日 4日間

ご希望の方は事務局まで

○クラブ協議会のご案内

日時 4月19日 午後4時

場所 第一イン鶴岡

新会員紹介

秋野 忠君

1. 氏名 石川一男君
2. 生年月日 昭和16年6月14日
3. 自宅 鶴岡市大東町22-12
4. 職業 ㈱石川化学商会 社長
5. 家族構成 妻 貴美子様
長男 浩一様
次男 研二様
母 八重野様
6. 略歴 工学院大学工業化学科卒業
7. 趣味 磯釣り、ゴルフ

新会員挨拶

石川一男君



こんにちは。只今紹介頂きました石川でございます。秋野さんから推薦頂き、又会員の皆様から心良くご承認頂きまして、今回入会させて頂くことになりました。

30周年を間近にひかえているという鶴岡R.Cの伝統を汚すことなく、諸先輩のご指導の元に一生懸命頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

会長エレクト研修セミナー報告

次年度会長 市川輝雄君

一昨日4月3日(日)に福島に於いて会長エレクトの研修が行われましたのでご報告致します。

午後1時より開かれた本会議には、次期地区役員等の紹介と志藤ガバナーの挨拶があり、続いて吉田仁ガバナーノミニエのナッシュビルでの国際協議会報告がありました。その詳細につきましては後程ガバナーズレターに掲載されると思いますのでご覧下さい。R.I会長エレクトは特に12の要請を提示して行動することを要請しており、その内容は極めて簡明であります。

1. 活動に参加する機会をつくる。
2. 例会の構成と内容のマンネリ化を打破する。
3. 情報集会を開く。
4. 10%の会員増強の目標をたてる。
5. 若い人を会員に選り入れさせる。
6. 主要なプロジェクトを開始して完了させる。
7. 地区大会への参加を奨励する。
8. 財団プログラムを支持する。
9. 財団基金への寄付奨励委員会を設置する。
10. 成功させることができる青少年活動を開発する。

庄内空港の建設を推進しましょう

11. 諸活動を検討・評価する手続きを設定する。
12. 指導者養成プログラムを評価する。

以上、各クラブが今年度の活動指針として取り上げても身近に適用できる課題ばかりだとしています。そして3カ月毎の情報集会、諸活動の検討・評価を行い、それを地区に報告することを強調しています。

更に、午後1時50分よりセミナーに入り、ロイス・アビーR.I会長エレクトのビデオ挨拶に続き、吉田仁ガバナーノミニが「共に奉仕するわれわれの年度」と題して先程の12の要請課題に挑戦する為の3つの基本姿勢を訴えました。

- ① 心の健康
- ② 奉仕の行動計画・実行・評価
- ③ 指導力の発揮

このスピーチの内容につきましても、後で月信に掲載されると思います。

R.I会長エレクトは「多くのロータリアンがこの小さなバッジをつけ、例会で食事をとる。ただそれだけの会員なのではないか」あるいは「20%の会員でクラブの行動の80%を熟しているクラブが多いのではないか」と痛列に表現しています。

ナッシュビルの会場には「入りては学び、出でては奉仕に邁進しよう」という標語が掲げられているそうです。我々も毎週例会に出席する毎に、入りては学び、出でては奉仕に邁進したいものと存じます。PUT LIFE IN TO ROTARY—YOUR LIFE
ロータリーに活力を—あなたの活力を—であります。“自分でしなければならないことは、他の誰もしてくれない”今年1年、共に楽しくロータリー活動に献身しようとガバナーノミニは結びました。

以上で会長エレクト研修セミナーの報告を終ります。なお、近々中に活動計画を立案される各委員長と打ち合せの機会を設けたいと存じますので、その節は宜しくお願い致します。

参考までに申し上げますが、当クラブの公式訪問は8月2日に決まりました。

分区代理会議報告

次年度庄内分区代理 新穂光一郎 君

1. 分区代理は何等の権限もなく、規則で定められた職務でもない。いわばあい味な存在であるし、アメリカにはこの制度はない。
2. ガバナーからの要請は、とにかく足元を見詰めてゆく。具体的なプロジェクトは示さないが、テーマとしては、A.心の健康 B.奉仕の行動・実行・評価を C.指導力の発揮をお願いしたい。
3. Service Above Self—He Profits
Most Who Serves Best

このターゲットはとにかく色々と誤解を招き易く、問題があるので、今後「超我の理想」のみが残るだろう。又、女性会員の入会についての問題は、今後行われるシンガポールの規定審議会で決議されるだろう。

4. I・G・Fに就いては、日時、場所、テーマの一つは分区でやって貰いたい。但しテーマの一つはガバナーから指示する。
5. 鶴岡クラブへの公式訪問は8月2日(火)、地区大会は10月15・16日にいわき平市で開催予定、尚来年度国際大会は5月21～24日迄韓国ソウルで開催される。
6. I・G・F実行委員長は佐々木喆彦君、副委員長は藤川享胤君の強力なお坊さんコンビでお願いしたい。尚、分区幹事には佐藤元伸君を指名させてもらう。又、I・G・Fには幹事はおかない。

ニュー・ブランズウィックの ロータリー会長からの返信

訳：新穂光一郎 君

今年度ニュー・ブランズウィック市長が鶴岡市を訪問するに当たり、ロータリーの会長も来鶴方、吉野会長が手紙を出したものの返事

1月5日付の手紙の返事が遅れて大変申し訳ありません。私はあなた方からの友情を受けて大変嬉しく思います。

交換学生をニュー・ブランズウィックに受け入れることは楽しいことです。現在も札幌から伊藤のり子さんという交換学生が来ています。(訳者；これは財団奨学生の間違いだと思います。) 彼女は、時として私達クラブのゲストであり、又、価値あるロータリー奨学生でもあります。私達は、彼女がクラブを訪ねてくるのをいつも待っております。あなた方は自分の国からこういう素晴らしい娘を出したことを誇りに思うべきでしょう。

三井さんがこちらへ訪ねてくれて、市長とそのグループが日本を訪問する時に、私にも来るようにと言われたのですが、私は心臓発作を起し、体が健康体ではありません。今、長期旅行や遠隔地へ行くのは大変困難でございます。しかし、そんなに遠い将来ではなく近々、休みに私の家族と一緒に、あなた方のクラブを訪問することができる事を希望します。

鶴岡との姉妹クラブの関係は、ますます深くならなければならないし、これが又世界平和と将来の為にも大変大事なもので、それは我々にとっても宝物であります。

三井徹先生と奥様に宜しくお伝え下さい。

親睦活動委員会

丹下誠四郎 君

- 4月会員誕生
日向一男君・村中文章君
新穂光一郎君・阿蘇司朗君
- 4月奥様誕生
鈴木美枝様・中江道子様
笹原郁子様・市川芳子様

出席委員会

佐藤順治 君

- 年間皆出席
25年間皆出席 石黒慶之助 君
23年間 “ 佐藤 忠 君
14年間 “ 佐藤 衛 君

会員スピーチ

《業界シリーズ②》

輸入自由化と国内牛肉

齋藤 昭 君

国際化が叫ばれて、高い牛肉への風当たりが内外ともに強まる一方で、日米、日豪の貿易交渉を控えて今、大きな関心事になっており、米政府は輸入協定の期限が切れる3月31日を目前に、自由化要求を迫り、早期自由化時期を明示する以外に交渉の余地はないと強硬な態度であり、日本政府は国内調整を図り、従来の方式である輸入枠拡大で決着をつけたいと交渉しているが、なんともならず、3月29日佐藤農林水産大臣が渡米し最後の交渉をしておりましたが、日米協議は事実上決裂した。これで牛肉は無協定状態になった。

米国は4月8日の関税一般協定（ガット）理事会に、日本の輸入制限はガット違反だとして提訴、多国間によるパネル（紛争処理小委）を要求することが確実になった。しかし牛肉輸入規制しているのはわが国だけでなく、アメリカ自体、牛肉が前年輸入量の10%増加した場合は割当制にする輸入規制がある。（ただし、従来アメリカは10%超えるとみだ場合、事前に相手国に通知しており、いまだ発動したことはないといわれている）まったく一方的、身勝手と言わざるを得ない。このように自由化になれば、わが国生産者は大きな打撃を受け、経営困難となり、生産は減少の一途になり、崩壊せざるを得ない。

最近ではほとんどの農産物が需要の低迷と過剰生産の中で、牛肉は唯一需要の増加が確実に見込まれる作目である。

- 5年間皆出席 佐々木喆彦 君
5年間 “ 齋藤 昭 君
2年間 “ 碓氷節雄 君

- 3月100%以上出席 5名
200%……張
120%……荘司・塚原・吉野・笹原(信)

- 3月100%出席 44名
秋野(忠)・阿蘇・藤川・布施・早坂・秋野(昭)
石井・石川・石黒・板垣(俊)・板垣(広)・市川
飯野・黒谷・川上・風間・毛呂・迎田・松田・
中江・中沢・佐藤(昇)・佐藤(忠)・佐藤(衛)・
佐藤(友)・新穂・菅原・鈴木(弥)・関原・庄司
佐々木・齋藤(昭)・高橋・丹下・鈴木(肇)・
杉澤・忠鉢・田中・内山・碓氷・若生・山口・
富田・日向

幸い需要は増加し着実に伸び、輸入牛肉の増加は年間、62年は21万トン～22万トンになり、近い将来40万トン前後にもなろうと言われる。

また、全国の飼養戸数は272,000戸、前年比の5.1%減、飼養頭数2,645,000頭となっている。飼養戸数は減少、若干頭数は増加している。一方、山形県は飼養戸数は6,300戸、頭数は66,400頭である。今後は大巾な伸びの期待はできなく、国内需給率は現在70%台から50～60%台に下がると予測されている。これは、国際化の中で割高な国内生産の増加は期待されず、コスト的には、素牛の値段が日本の3分の1から5分の1というのでは太刀打ちできない。

しかし需要の伸びは、62年一世帯当たり（3.67人）牛肉購入量は全国平均10.4キロ（前年比5.2%増）購入価格は肉量全体で95,000円、このうち牛肉は35%の33,000円支払っている。単純に1人当たり2.8キロにあたる。（62年家計調査報告）全国第1は京都19.5キロ、最下位は札幌3.7キロと、地域により大きな格差がある。山形県の場合は全国で28位、10,392キロ（前年比11.42%増）東日本地域ではトップであります。こうしてみると、牛肉の消費量は「西高東低」となっている。年々牛肉需要は増加の方向にある。また最近霜降り肉から、いわゆる赤肉へ移行すると言われていますが、スーパーや量販店では乳雄や輸入牛肉中心に量販を図ることを第一の目的で、値ごろ感の乳牛去勢の「並」「中」クラスを中心に扱ってきたが、最近の精肉部門のマーチャンダ

イジング（商品政策）を見ると、輸入牛肉、乳牛去勢牛は減少方向にあって、和牛肉を置かないと商売が成り立たなくなってきたと言われています。アメリカが日本向けに輸出しているグレンフェッドの「高級牛肉」のグレードは「サシ」やキメ、しまり、肉色などからみて日本の乳牛去勢の「中」あたりではないかと思われます。

したがって食肉に対するニーズの多様化、個性化、「グルメ」嗜好に対応するためにも、グレードの高い高級肉を作ることが国際競争に勝ち残る道と思われ、それだけの生産体力が要求される時代になってきた。日本の肉牛生産にとっては、これからの数年間はまさに激動の時代となりそうだ。

生産現場では様々な試みがなされている。

輸入された台湾豚の抗菌剤混入、オーストラリア産の牛肉の農薬残留問題等が多く、食糧は国内生産も最も大切に、低コスト、集約化、高品質（和牛の高級品は日本しかない）への技術と生産体制への確立、更にはバイオテクノロジーの実用化等により、将来は開けるものと思われる。

スマイル

高田 耕助 君

3月の誕生分を今頂いたような次第で、決算期の大変忙しい時に大蔵省監査が入りまして。最近の大蔵省は指導育成の方に重点的になってきましたので、お陰様で無事終了しました。その時に、突然、夜電話しまして、スピーカーを藤川さんにお願ひし、大変申し訳なかったのですが、藤川さんにはどうも有難うございました。

佐藤 忠 君

先週からロータリー財団委員の3人で皆様に、ポールハリス、フェロー並びに準フェローのことでご協力頂きまして、多勢の方からご協力頂きました。なお、私事ではございますが、この4月で年金を貰える歳になりました。所得制限無し年金でございます。出席免除も確かなるのではと思っております。ただ最近、物忘れとか様々多くなりまして、これからロータリーの理事になられる方に申し上げますけれど、やはり65才ぐらいになったら、あらゆる委員長からも免除する様な手配も考えて頂きたい。先週、会長からポールハリス推進委員長という大命を受けましたが、これから又一層皆様にお金の方でご協力をお願いすることになると思っておりますので、宜しくお願ひ致します。

藤川 享 胤 君

先週の水曜日、東クラブにメイクに参りましたら、私が丁度100番目のビジターだそうで、記念品を頂いて参りまして、しっかりスマイルもしておきました。併せて、明日、うちの長女が入学式です。

秋野 忠 君

私が入会しましてから丁度7年目で、新穂さんに推薦を頂いて入会したわけですが、一つもご恩返しもしてなくて、今日、めでたく石川君をご紹介させて頂いたことで、ご恩返しができたということでしょうか。

阿部与十郎 君

皆さんご承知の通り今度、鶴岡市に貢献した有名な人達を大宝館で陳列、一般公開することになりましたが、その中に私の弟、頌三も入っており、メインの1階の方に、大きな額に入った写真が飾られております。この様な事は私共にとっても名誉なことでございます。加えて私共に非常に幸せなのは、スマランで幹部候補生として活躍し生き延びた方々が100名ぐらい集り、京都に本部をもちまして、スマラン会というのを作っておられますが、此度、この方々から、こういう大きな構成の雑誌（隊誌）、実戦のことを随分書いたものが送られてきました。加えて毎年6月12日、靖国神社で記念祭をやるそうで、その席に私も招待を受けました。

荘 司 俊 治 君

荘内日報では長いこと4頁立ての新聞で参ったわけですが、秋山社長が一昨年就任以来、当地の活性化の為に紙面の充実と各派に亘っての情報を提供すべきであるということで、4月1日から漸く8頁立てに致したわけでございます。これにあたりましては皆様から色々協賛のご意見を頂戴致したこと、この席をお借りして厚く御礼申し上げます。私共は全社挙げましてこの8頁立てを機会に、此の地域の細かな情報を提供する地元日報新聞として一層頑張りますので、今後共愛読お引立ての程をお願いしたいと思います。また、前回のスマイルの訂正をさせていただきますが、私の息子は東北電気の郡山営業所にいたものですが、この4月の異動で福島支社の方に今度参ったもので、ご訂正方お願ひ致します。

ビジター

な し